

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 4 月 25 日 (2013.4.25)

【公開番号】特開 2011-216928 (P2011-216928A)
 【公開日】平成 23 年 10 月 27 日 (2011.10.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-043
 【出願番号】特願 2010-80102 (P2010-80102)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

H 0 4 N 7/26 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

H 0 4 N 7/13 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 2 月 18 日 (2013.2.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力された映像データをエンコードして映像ストリームを出力するエンコーダと、前記エンコーダから出力された映像ストリームをパケット化するパケット処理部と、を備え、前記パケット処理部は、所定の M B 処理数のパケットを纏めたオリジナルデータ群と、前記オリジナルデータ群と同一データの冗長データを作成し、前記オリジナルデータ群のビット数に応じて、ターゲットビット数を超えないように前記冗長データの挿入回数を制御することを特徴とする映像送信装置。

【請求項 2】

入力された映像データをエンコードして映像ストリームを出力するエンコーダと、前記エンコーダから出力された映像ストリームをパケット化するパケット処理部と、を備え、前記パケット処理部は、所定の M B 処理数のパケットを纏めたオリジナルデータ群と、前記オリジナルデータ群データエラーを訂正するための冗長データを作成し、前記オリジナルデータ群のビット数に応じて、ターゲットビット数を超えないように前記冗長データの挿入量を制御することを特徴とする映像送信装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の映像送信装置において、前記パケット処理部は、さらに映像ストリーム以外のデータをパケット化し多重化する機能を有し、前記オリジナルデータ群のビット数に応じて、挿入するパケットがターゲットビット数を超えない位置に前記映像ストリーム以外のデータを挿入することを特徴とする映像送信装置。

【請求項 4】

入力された映像データをエンコードして映像ストリームを出力するエンコーダと、前記エンコーダから出力された映像ストリームをパケット化するパケット処理部と、を備え、前記パケット処理部は、所定の M B 処理数のパケットを纏めたオリジナルデータ群と、前記オリジナルデータ群のデータエラーを訂正するための冗長データを作成し所定の M B 処理数の先頭に前記オリジナルデータと前記冗長データを識別する識別パケットを挿入することを特徴とする映像送信装置。

【請求項 5】

入力された映像データをエンコードして映像ストリームを出力するエンコーダと、前記エンコーダから出力された映像ストリームをパケットに変換し、前記パケットを複数纏めてフレームを生成し、前記フレームを伝送路に送信するフレーム送信部と、を備え、前記フレーム送信部は、1フレーム毎に前記生成したフレームと同一フレームの冗長データまたはデータエラーを訂正するための冗長データのどちらか一方を作成することを特徴とする映像送信装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の映像送信装置において、前記フレーム送信部は、さらにオリジナルデータと冗長データを識別する識別パケットを挿入する機能を持っており、所定 M B 処理数の先頭に識別パケットを挿入することを特徴とする映像送信装置。

【請求項 7】

請求項 5 に記載の映像送信装置において、前記フレーム送信部は、さらにスタッフィングデータを挿入する機能を持っており、所定の M B 処理数毎に前記フレームで送信できるビット数にアラインメントとする分のスタッフィングデータを挿入することを特徴とする映像送信装置。

【請求項 8】

請求項 5 ないし 7 のいずれかに記載の映像送信装置において、前記フレーム送信部は所定の M B 処理数毎のビット数に応じて、ターゲットビット数を超えないように冗長データの挿入回数を制御することを特徴とする映像送信装置。

【請求項 9】

請求項 5 ないし 8 のいずれかに記載の映像送信装置から送信されたデータを伝送路を介して受信したデータを映像ストリームに変換するフレーム受信部を備え、前記フレーム受信部は、エラーにより損失したフレームがあった場合、他の同一映像ストリームを持つ冗長データのフレームよりデータを補間することを特徴とする映像受信装置。

【請求項 10】

請求項 5 ないし 8 のいずれかに記載の映像送信装置と請求項 9 に記載の映像受信装置の両方を備えることを特徴とする映像伝送システム。

【請求項 11】

請求項 1 ないし 8 のいずれかに記載の映像送信装置において、さらに暗号化部を備え、伝送路にデータを出力する際に暗号化を施してデータを出力することを特徴とする映像送信装置。